

モニター通信 Vol.5

*「モニター」とは、「環境保全・ごみ減量推進モニター」といい、ごみ減量等に関する研究・活動をするために市民の皆様から募集した方々のことです。

いちのみや530作戦実施中 (2006年2月1日 発行)

不燃ごみの中にペットボトルを混ぜていませんか？

不燃ごみ（一宮：燃やせないごみ・尾西：燃えないごみ・木曽川・埋立ごみ）の中にリサイクルできるペットボトルが混ざっているのをよく見かけます。ペットボトルは、衣服や文房具、ペットボトルに再生できる大切な資源です。

分別して、それぞれの地域のルールに従って出してください。



飲料・透瓶・しょうゆ用のペットボトル

このマークが目印です。



キャップをとってください。 中を水洗いし、乾かしてください。 軽く踏みつぶしてください。

一宮地区 公共施設（出張所・保育園等）・スーパー等の店頭回収協力店の回収ボックスに入れてください。

尾西地区 収集日（第2・第4 曜日）に不燃物集積所にある灰色の収納箱に入れてください。

木曽川地区 資源ごみの回収日に資源ごみ会場の網袋に入れてください。



< 回 覧 >

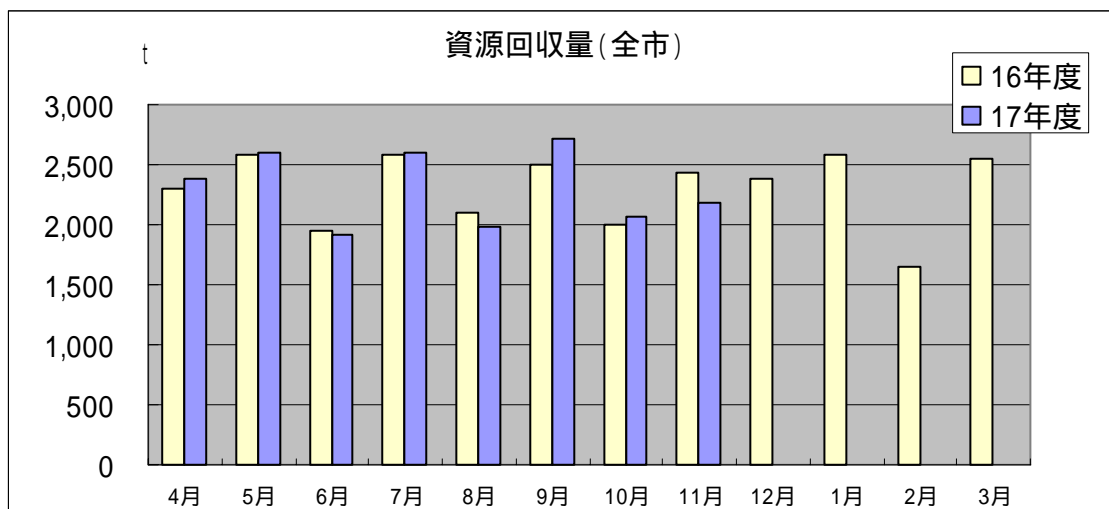
* 裏面もお読みください。 *

いまいちど、考えよう ごみの分別と減量

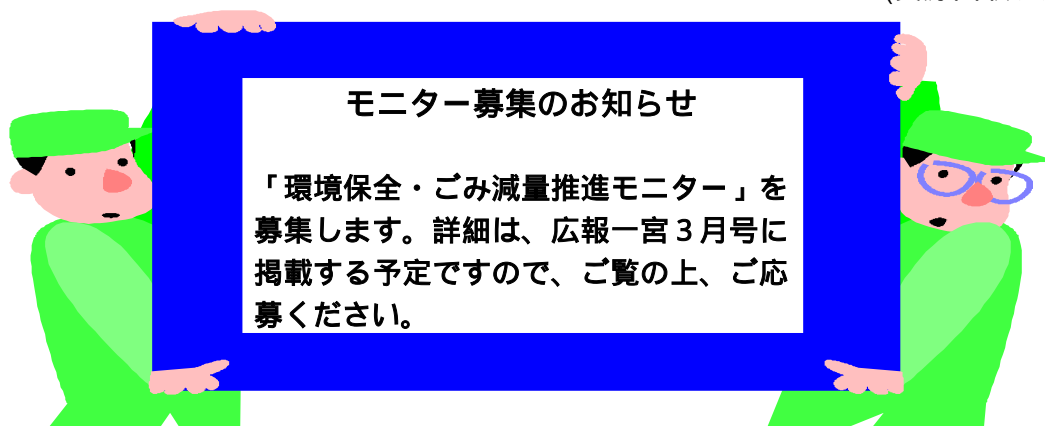
現在のごみの最終処分場は、約6年で満杯となります。
ごみの分別を強化し、資源回収に協力しましょう。

私たちが毎日出すごみの中には、「資源」として再利用できるものがたくさんあります。この「資源」を町内会、子ども会、PTAなどの市民団体が一定の場所に集めて回収業者に引き渡すのが「資源回収（廃品回収）」です。

一宮市では、資源回収を実施する団体に対して助成金、奨励金等を交付し、資源回収を推進しています。これらの資源回収による還元金は、町内会や子ども会などの市民団体の活動を支える大きな収入源となっています。ぜひ、協力しましょう。



(資源回収グループ)



引き続き、ご家庭などでのごみ減量の取り組み、身近な情報を募集しています。皆様からのご応募をお待ちしています。

FAX : 45 - 0923

郵 送 : 〒491 - 0201 一宮市奥町字六丁山52番地

メール : seiso@city.ichinomiya.lg.jp

問い合わせ : 清掃対策課 減量・リサイクルグループ TEL 45 - 7004